

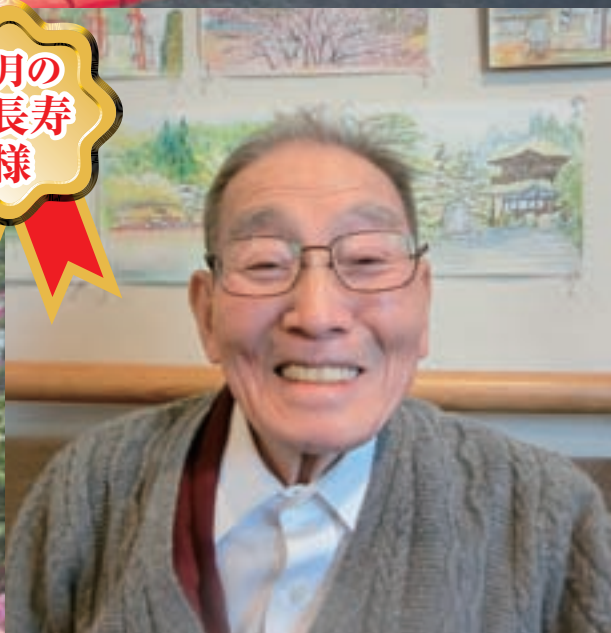


■発行／都会メディカルケアシステム 渡辺 康介
■編集／福利厚生・広報委員会 京都市北区大宮南田尻町59番地
■ホームページ／<https://www.miyakokai-kyoto.com/>
■お問い合わせ／jfl@miyakokai.or.jp

理念

- 患者様・ご利用者様の立場にたったケア(医療)・ケア(介護)を提供いたします
- 医療・介護・福祉を通して地域、社会に貢献いたします
- 職員の質の向上をはかります

今月のご長寿様



村山 要 様

生年月日 大正13年1月15日 96歳



訪問看護ステーションにしがも

管理者 奥村 由香理

訪問看護ステーションにしがもは、平成27年に、機能強化型訪問看護ステーションの認可を受けました。

機能強化型訪問看護ステーションは、24時間365日対応、一定数以上のターミナルケアの実施、重症度の高い患者の受入、居宅介護支援事業所との併設などの要件を満たして認可されています。それにより一定の加算をいただけるのですが、その分実習・研修生を受け入れ、人材育成の責務も担っていくことが求められています。超高齢化社会を迎えている今、ますます訪問看護の必要性が高まるとされており、訪問看護の人材育成は喫緊の課題とされています。当ステーションにも今年度新卒看護師の入職があり、その「ナースの卵」を大切に、そして時には厳しく育てているところです。

現在利用者数は小児から高齢者まで160名を超え、診療所と併設されているため医療依存度の高い方も多数利用していただいております。「最期までお家で過ごしたい(過ごさせてあげたい)」と在宅看取りを希望される方も増えており、その大切な時期を共に過ごし、くらしを整え、希望を叶えるお手伝いをさせていただく中で、私たちもたくさん学びと感動をいただいております。

私は事業所のある、この地域で生まれ育ちました。大好きなこの地域で働けることを幸せに感じています。この地域で生まれ育ったからこそ出来ることを探し続けたい!その一つとして、ここ数年台風などの自然災害が多く、この地域も例外ではないと強く実感し、災害対策委員会を立ち上げました。委員会のスタッフを中心に、大規模災害に備え、連絡網の整備や食料・日用品の備蓄などの対策に取り組んでいます。

これからも、ご利用者の「住み慣れた自宅や地域で暮らし続けたい」という思いに寄り添い、私たちも共に幸せを感じられるような地域づくりを目指していきたいと思っています。

新人・中途採用研修を終えて

事業マネジャー 豊嶋 昭彦

この研修は、座学・現場・中間・総括研修と1年間を通して実施する育成研修です。専門職として必要な知識を学び仕事に対する責任感を養う場でもあります。医療、介護の仕事は人を幸せにする仕事です。仲間を大切に楽しく取り組めるよう日々、研鑽を積み、「誰からも信頼のもてる職員」へ成長を願います。1年間お疲れ様でした。



新人研修

1年を振り返って感じたこと

ショートステイにしがも 倉畑 雄太

私は前職で営業職をしており、介護の仕事は全くの畑違いで未経験の自分に務まるのか不安な部分が沢山ありました。しかし、利用者様と日々過ごしていく中で利用者様や家族様から感謝の言葉や笑顔を頂くと、今までの仕事で感じた喜びとは異なる喜びを感じる事ができました。

一方で利用者様との関わりから学ぶ事も沢山ありました。私は利用者様と接する際、大きい声で話す事は良い事だと考えていました。しかし、「声が大きすぎる」とお叱りを受けた事があり、利用者様一人ひとりによって感じる私の印象は異なり、一人ひとりに対して声のトーンや大きさ、表情に気を付けて接する事の重要性を学ばせて頂きました。また新人研修の際にも『接遇』に関して学ぶ機会があり、自分自身の接遇を見つめ直す良い時間となりました。

利用者様や家族様が求められるケアは1つ1つ異なり、生活される中で日々必要とされるケアも変化していきます。利用者様の小さな変化を見逃さず、どんな事も聞き漏らさない姿勢で、できる事を毎日精一杯出し切り、介護職として1人前になれるよう利用者様との1日を大切にしていきたいと思っています。

1年間で学んだこと

訪問看護ステーションにしがも 中岡 千洋

昨年の4月に当法人の訪問看護ステーションに入職し、ようやく1年が経とうとしています。当法人の新人研修、看護協会が主催する新卒訪問看護師の研修を受けました。さらに日々の訪問現場で利用者様から多くの体験をいただきながら、多くの学びを得ることができました。

研修を受けることで、日々の訪問現場での出来事を経験として留めるのではなく、根拠をもった学びとして自身に定着させることができました。また、外部の研修にも参加することで、より客観的な視点を得ることができ、事業所としてより最善の看護を提供するための改善点に気づくきっかけとなりました。

この1年間、利用者様のさまざまな場面に立ち会わせていただき、時には人生の大切な場面にも立ち会わせていただきました。さまざまな体験をくださる利用者様とその家族様に感謝しながら、1日1日を大切に今後も努力を積み重ねて参りたいと思います。



ワ	バ	チ	ア	タ	リ	ク	ロ	ス	ワ	ド	「	答	え	」
ラ	カ	チ			ワ	シ								
ビ	カ	チ			ワ	シ								
ガ	カ	チ			ワ	シ								
ラ	カ	チ			ワ	シ								

メドルサム基金

善意の浄財を、皆様のより良い生活のお手伝いのためのボランティア活動に活用させていただきます。高田宣治様・中村正治様・溝川八榮様どうもありがとうございました。

委員会紹介

採用活動委員会



「資格がなくても、経験がなくても、誰でもいいから人手が欲しい」訳ではありません。

「資格がなくても、経験がなくても、私達医療法人社団都会の理念に賛同し、目の前の患者様や利用者様に真摯に向き合



採用活動委員会は、法人本部が行っていた採用活動を平成28年5月に委員会化したもので、今年で4年目を迎えました。主に、就職フェア出展、事業所見学説明会の開催、インターシップ受け入れなど人材獲得にまつわる活動を展開しております。

介護の世界は昔から3k(きつい、きたない、きけん)と言われ敬遠されがちですが、私が当法人に入職した頃(2007年入社です)は、大学や専門学校で福祉を学んだ新卒の学生が何人も都会に入社していました。最近では、少子化の影響で労働者人口が減少の一途をたどり、「人手不足」が深刻化、もともと他業種に比べ圧倒的に人気の少ないこの介護業界においては、養成学校にすら学生が集まらない状態と聞きます。又、2025年には高齢者数がピークを迎え、約38万人の介護職員が不足すると言われていています。

私たちは、



採用活動委員の森脇さん

連絡先：都会本部 493-2628
担当者 豊嶋・大橋

採用活動委員会 委員長

大田 慶一

い、寄り添う事ができる人材、また、そういった人材に成長できる可能性のある人」を仲間を迎えたいと考えています。

私たちが積み上げてきた法人の強みや魅力を効果的に伝え、一人でも多くの「賛同者」を増やすことができるよう活発な取り組みを行うて参ります。

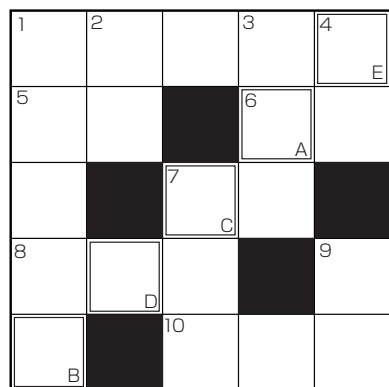
医療法人社団都会を知りたい！見たい！感じたい！仲間になりたい！と思われる方は、いつでもご連絡下さい。事業所見学説明会、インターシップ、採用面接など随時ご希望日時にて対応可能です。お待ちしております。

『クロスワード』

出題 小田 正

「問題」

A～Eをつなぐと答えです

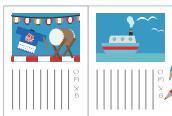


「たてのカギ」

- 火事場で出る赤ん坊が飲む穀物や炭などの入れ物
- 金貨しの儲け
- 「比丘尼」と書く女の僧
- 腕白小僧。〇〇大将

「よこのカギ」

- 神を冒瀆する者の値打ち
- 尾白〇〇。双頭の〇〇
- ちらし
- 「ばけ学」ともいう
- 絵〇〇〇。旅〇〇〇



渡辺西賀茂診療所

管理栄養士 松木 さなえ



皆さまはじめまして。令和元年9月16日より渡辺西賀茂診療所に仲間入りさせていただきました。松木さなえと申します。

今まで、栄養士及び管理栄養士として、20年以上務めてまいりました。急性期病院、慢性期病院両方での経験があります。急性期病院の小児病棟では、子ども達を対象に病院内でいかに「楽しい食事」の支援が出来るかを念頭に働いてきました。慢性期病院では、高齢者の方々に、「最後まで美味しく口から食べる」支援に力を入れて来しました。

これらの経験を通して、「食べる」ことで、患者さまに力を、家族さまに安心を、患者さまを取り巻く環境に良い影響を与える事が出来ることを学んで参りました。

さて、皆さん、疾患や機能低下が原因で、「食べる楽しみ」を諦めていませんか？

最近、食事の準備が億劫になっていませんか？身近な食材を使い、工夫するだけで「簡単に美味しく食べる」ことも出来ます。

直接皆さまの家に訪問して、そういった食と健康にまつわる相談「訪問栄養食事指導」を行う専門家として活動しています。ぜひ一度私にご相談下さい。栄養管理のみならず幅広い視点と渡辺西賀茂診療所パワーで、皆さまに「食べる楽しみ」をお届けします。

日常の風景

グループホーム ほっこり庵

ほっこり庵では毎年恒例の餅つき大会を開催しました。2階では子供映画上映会も行い、たくさんの地域の方々にお越し頂きました。ご協力、ご参加ありがとうございました。



グループホーム 一乗寺ほっこり庵



いいね
こんな感じ
どうかしら？



丁寧に、心を込めて
生けてます



避難訓練、
ちょっと緊張します



放水訓練も
頑張りました

「第2回 キンセンカの会」延期のお知らせ

新春号でご案内しておりました『第2回 キンセンカの会』は、新型コロナウイルスの感染状況を考慮した結果、ご出席者の健康と安全を優先し、今回は延期とさせていただきます。皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますこと、深くお詫び申し上げます。

